

ごあいさつ

12月、またチャリティコンサートの季節がやってきました。こうして1回ずつ回を重ねて、ふと気づいてみると、もう18回目。

長い間には、紆余曲折もありましたが、どんな時にも、このコンサートをやめようとか、1年休もうとかいう団員は一人もなく、常にこのコンサートを大切に、前向きに進んできたのが、登戸混声合唱団の誇りです。

言ってみれば、登戸混声合唱団はこのコンサートをやり通すことで力をつけ、あたたかい空気に満ちたこの地域と、お客様の愛情によって育てていただいたのだと思います。

毎回、皆様が期待してくださるゲストコーナー…今回はビウエラという珍しい楽器の演奏です。

演奏者の水戸茂雄さんは、本場スペインでも高い評価を受けているこの楽器演奏の第一人者です。めったに聴くことのできない演奏…ルネッサンスの響きをどうぞお楽しみください。

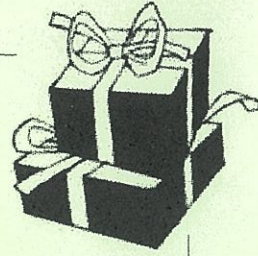
私たちが、なつかしい歌、たのしい歌、合唱の魅力あふれる曲を、心をこめて歌いますので、お聴きいただきたいとぞんじます。

本日は、お忙しい中、そしてお寒い中をおいでくださりまして、ありがとうございました。

2005年12月18日

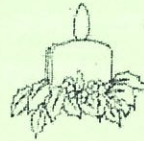
登戸混声合唱団
団長 根村道子

このコンサートには、心身に障害をもった方々をご招待しております。どうぞご理解、ご協力くださいますようお願い申し上げます。



なお、会場での募金は、その全額に団員の志を加え、毎年、川崎市社会福祉協議会に寄託してまいりました。昨年の寄託額は166,121円。これまでのトータルは、1,820,568円となっております。前年の皆様のご芳志について、この欄をご報告の場とさせていただいております。毎年、本当にありがとうございます。

商品提供・花王株式会社



《出演者》(50音順)

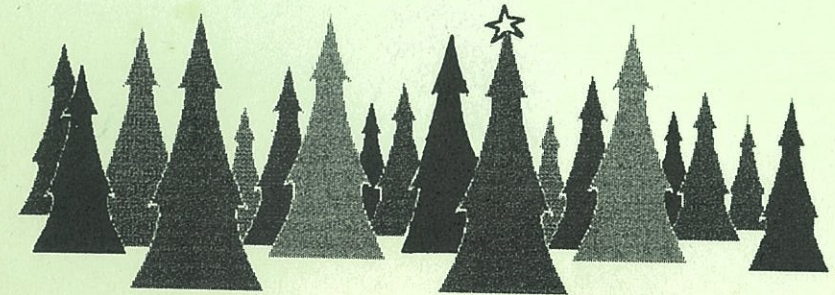
◆ソプラノ	◆アルト	◆テノール	◆バス
市岡 美奈	島田 春江	岡 正人	今村 勝行
勝裕智賀子	中場 裕子	岡田 秀夫	小澤 精三
草野 暁子	根村 道子	小島 修	小野 博茂
須山久美子	本田 桂子	瀧澤 映	河野 恵哉
関戸 優	松本 伸子	成瀬 宗宏	高野 晴行
土屋ひろみ	松本 寛子	西田 誠	小森善次郎
花島 佳子	森川 順子	野村 勇雄	柴田 一夫
土方 和江	吉田ヒサ子		清水 義昭
日下 久江			高橋 生郎
平原みち子			細野 文夫
吉田 智子			宮村 寛
渡部 信子			山吉 一成

登戸混声合唱団 voice space "NOVO" 団員募集中
連絡先 03-3488-0889 根村
<http://www.geocities.co.jp/Hollywood.Miyuki/1723/>

後援
川崎市・川崎市教育委員会・川崎市社会福祉協議会
朝日新聞(横浜総局)・東京新聞・毎日新聞(各川崎支局)
読売新聞・神奈川新聞社
東京都合唱連盟 / ICDA日本合唱指揮者協会 / 音楽のまちかわさき

Voice Space "NOVO"
登戸混声合唱団
the 33rd concert
チャリティ No.18

ひとひらの あい コンサート



2005年12月18日(日)p.m. 1:30 多摩市民館大ホール

お祝いのことば



川崎市教育長 北條秀衛

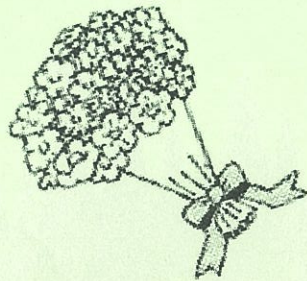
登戸混声合唱団主催による、第18回「ひとひらのあいコンサート」の開催を心からお喜び申し上げます。

皆様におかれましては、地域に根ざした活動を地道に続けられ、創立25周年を迎えられたことをお慶び申し上げますとともに、これまでの皆様のご尽力に心からの敬意を表します。

川崎市では、「音楽・芸術のまちづくり事業」を推進し、市民一人ひとりが豊かな文化を享受する中で、生きがいのある地域社会が創造されていくことを目指しております。

これからも素晴らしい演奏を続けられ、地域活動の充実と国内外との交流がさらに大きく広がることを心から願っております。

最後に、登戸混声合唱団のますますのご発展と、皆様方のご多幸を祈念申し上げ、コンサート開催にあたってのお祝いのことばとさせていただきます。



プログラム

指揮とお話 片野秀俊
ゲスト ビウエラ 水戸茂雄
ピアノ 井熊康子

1st STAGE

Hodie グレゴリオ聖歌
Mater Patris et Filia Antoine Brumel 曲
Ave Christe Josquin .des Pres 曲

2nd STAGE

富士山 巖谷小波 詩/文部省唱歌/萩原英彦 編曲
なのはなさん 関根栄一 詩/萩原英彦 曲
海 文部省唱歌/萩原英彦 編曲
紅葉 高野辰之 詩/岡野貞一 曲/萩原英彦 編曲
雪 文部省唱歌/萩原英彦 編曲
故郷 高野辰之 詩/岡野貞一 曲/萩原英彦 編曲

3rd STAGE スペインビウエラ音楽 水戸茂雄

何で洗いましょう ミゲル・デ・フェンリャーナ曲
ソネット エンリケス・デ・バルデラーバノ曲
レドブレによるファンタジーア ミゲル・デ・フェンリャーナ曲
皇帝の歌 ルイス・デ・ナルバエス曲

— 休憩 —

片野秀俊 (かたの・ひでとし)

プロ合唱団・日本合唱協会(日唱)において、長年にわたり、音楽監督をつとめた故・山田一雄氏(現在、永久名誉監督)の薫陶を受け、1985年、指揮者に就任。定期演奏会、特別演奏会他、同団メンバーを伴って全国各地で演奏活動を行っている。NHKラジオ「みんなのコーラス」解説者、NHKTV「名曲アルバム」他出演。「教育音楽」など音楽雑誌への執筆をする一方、アマチュア合唱団の育成にも力をそそいでいる。また、日本ニューフィルハーモニー管弦楽団、東京ソリスト、楽友協会管弦楽団、日本邦楽アンサンブルなどオーケストラの指揮も数多い。

NHK全国音楽コンクール、全日本合唱コンクール審査員。東京都合唱連盟理事長。日本合唱協会主宰・指揮者。指揮法を山田一雄、ヘルムート・リリング、若杉弘他、演奏法を平井康三郎、清水脩、声楽を下八川圭祐、芳野靖夫他の各氏に師事。

福島県いわき市出身。登戸混声合唱団創立以来の常任指揮者。

3rd STAGE

みんなで歌いましょう

ゆりかご
平井康三郎 詩/曲
川崎市民の歌
好きです かわさき 愛の街
肥後義子 詩/石本美由起 補作
山本直純 曲

4th STAGE

混声合唱曲
『島よ』より 伊藤海彦 詩
大中 恩 曲

5th STAGE

聴きませわが祈り 津川主一 訳詞
アルハンゲルスキー 曲
ノエルをばはじめに 中田羽後 詩
讃美歌
クリスマスの朝 浅井 資子 訳詞
木下牧子 曲
お部屋を飾ろう クリスマスキャロル
ママがサンタにキスをした C.T.Patrick. 曲
聖夜 柚木 康 訳詞
F.Gruber 曲

水戸茂雄 (みと・しげお)

スペインに留学し、国立オスカル・エスブラ音楽院、マドリッド王立音楽院に学ぶ。リュートをホセ・ミゲル・モレノ、ホプキンソン・スミス両氏、演奏様式をヴィルヘルム・R・タルスマ氏に師事。著訳書に『リュート教則本』3巻、『バッハ リュート作品集』、バロン著『リュート 神々の楽器』など、CDに『バッハ ヴァイス リュート作品集』『ビウエラ音楽Vol.1 おお 栄光の聖母』など。現在、海外や日本でリュートの第一人者として演奏活動を行っている。日本ビウエラ協会理事、N&S古楽研究会主宰。

井熊康子 (いくま・やすこ)

桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業。岡林千枝子、平尾はるなの両氏に師事。伴奏に関してはダルトン・ボードウィン、ワルター・モア、ジョルジュ・ブリュデルマッシュェールの各氏に教えを受け、多くの名演奏家のもとで研鑽を積む。京都フランス音楽アカデミー、イーストマン音楽学校夏期セミナーなどに参加。現在は主に声楽、合唱の伴奏者として演奏活動、レコーディングなどを行っている。1987年、1990年とピアノのデュオによるリサイタルを開催。日本演奏連盟、フランス歌曲研究会会員。登戸混声合唱団の、米・仏・伊・独・奥・希等での海外演奏で伴奏をつとめた。